



「選ばれる都市（まち）もおか」をめざして

今号では新春特集として、石坂市長が、「JUMP UP もおか～だれもが『わくわく』する街づくり～」として、真岡市が将来にわたって発展していくために掲げる5つのプロジェクトを紹介し、各分野の方にお話を伺います。

プロジェクトⅠ こどもの元気な成長プロジェクト

確かな学力の育成など教育環境の充実により、たくましい「もおかっ子」を育てます。

- ◎学力を県内トップレベルへ引き上げる取組
- ◎ICT（情報通信技術）を活用した学校教育の推進
- ◎小学校低学年での英語授業など英語教育の充実
- ◎子どもの体力アッププログラム（地域との連携）
- ◎もおか次世代リーダー育成事業（高校生の海外留学支援）



プロジェクトⅡ 若い世代・子育て応援プロジェクト

若者が魅力を感じ、ファミリー世帯が住みやすいと思うまちの実現に向け、若者や女性の仕事をつくり、子育て支援を充実します。

- ◎UIJ ターン等雇用の促進
- ◎女性が社会に参加しやすい環境づくり
- ◎女性創業支援スクールの開設
- ◎まちなか子育て支援施設の整備
- ◎病児・病後児保育の充実



プロジェクトⅢ いつまでも安心な暮らしの実現プロジェクト

高齢者や障がいのある人にも優しい、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

- ◎芳賀日赤との連携強化による地域医療の充実
- ◎高齢者・健康増進ゾーンの整備
- ◎ICT（情報通信技術）を活用した地域見守り体制の構築
- ◎広域連携による移動手段・公共交通ネットワークの確保
- ◎障害者優先調達の推進による障がい者の自立支援
- ◎障がい者のための地域生活支援拠点等の整備



プロジェクトⅣ とちぎをリードする産業プロジェクト

東京圏を意識した戦略的な園芸農業の推進や、魅力ある産業の創出により、若い世代を呼び込み、経済活動を県内トップクラスに伸ばします。

- ◎園芸立国もおかの推進
- ◎全国いちごサミットの開催
- ◎チャレンジファーム事業
- ◎真岡式グリーンツーリズム
- ◎産業団地の新規造成による企業誘致の推進
- ◎内陸型火力発電所をシンボルとした「スマートエネルギーもおか」の推進
- ◎ローカルベンチャー企業創出支援
- ◎空き店舗再活用事業



プロジェクトⅤ まちの活力再生・魅力創出プロジェクト

若い世代が魅力を感じ、担い手となって未来をともに描いていけるような、新たなもおかの元気を創出します。

- ◎中心市街地のリノベーションの推進
- ◎まちのステーション整備の推進
- ◎DC（DESTINATION）キャンペーンを契機とした観光振興
- ◎フィルムコミッションの推進
- ◎廃校施設等を活用した地域活性化の取組
- ◎各種地域資源をつないだ「真岡ブランド」づくり
- ◎スポーツによるもおか創生の推進
- ◎コミュニティ FM 整備事業



JUMP UP もおか ～だれもが「わくわく」する街づくり～



岡部記念館 金鈴荘にて撮影（左から田上教育長、石坂市長、嶋田副市長）

明けましておめでとうございませ

市民の皆さまには、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこと、謹んでお喜び申し上げます。

平成30年は、真岡市の目指すべき都市像やまちづくりの基本方針を示す、第11次市勢発展長期計画の4年目を迎えるにあたり、私が市長選挙で掲げました5本柱のプロジェクトと32項目の施策を「増補版」として新たに市勢発展長期計画へ盛り込みましたので、さらなる市民福祉の向上を目指して、市政運営にあたってまいります。

市民の皆さまとの「絆」を大切に、対話・協働・連携を進めながら、「選ばれる都市（まち）もおか」を実現するため、次の5つのプロジェクトをまちづくりの基本戦略と位置づけ重点的に取り組みます。

はじめに「こどもの元気な成長プロジェクト」では、学力を県内トップレベルへ向上させる取り組みをはじめ、タブレット端末などのICTを活用したモデル校の推進を図ってまいります。

「若い世代・子育て応援プロジェクト」では、地場企業の雇用を支援し、若者のUIJターンを促進させるとともに、創業セミナーの充実による女性起業家の育成や、安心して子育てと仕事が両立できるよう、病児保育施設の整備などを行ってまいります。

「いつまでも安心な暮らしの実現プロジェクト」では、移転新築が進められている芳賀赤十字病院との連携強化による地域完結型医療



の構築を図るとともに、本市単独の急患センターの整備を進めてまいります。

「とちぎをリードする産業プロジェクト」では、日本一の質と量を誇るいちごの産地として、「全国いちごサミット」の開催に向けた情報発信やPR活動を実施するとともに、チャレンジファーム事業「起業するなら（ももおか）」により新規就農者への支援などに取り組んでまいります。

「まちの活力再生・魅力創出プロジェクト」では、新庁舎整備に合わせた交流拠点施設の基本構想を策定するとともに、行政情報の提供や防災・災害時のメディアとして、安全・安心を担うため、コミュニティFMの開局に向けて、実施設計業務などを行ってまいります。

ふるさと「真岡市」が未来にロマンを求め、若い世代が希望を持ち、高齢者をはじめ市民一人一人が「真岡に住みたい・働きたい・子育てしたい」として、楽しさを実感し、笑顔のたえない街を目指して、「JUMP UP もおか」～だれもが「わくわく」する街づくり～に全力で取り組んでまいります。

真岡市長 石坂 真一